

本地丘小学校・森孝東小学校・森孝西小学校の統合及び 森孝中学校との併設(案)について

名古屋市では、望ましい学校規模を確保し、「子どもたちがいきいきと輝く良好な教育環境」を目指して、小規模校による課題の解消のための取組みを行っています。

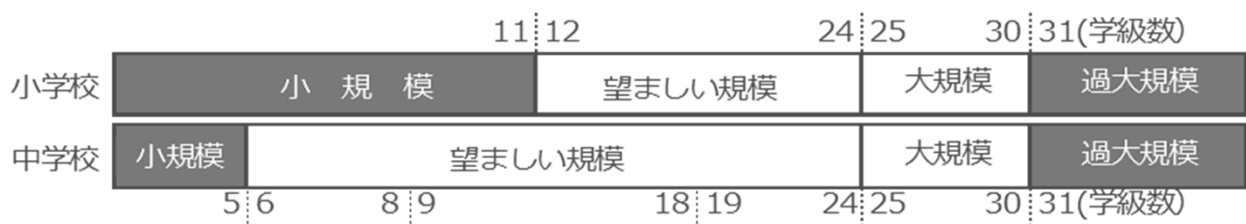
本地丘小学校、森孝東小学校、森孝西小学校はいずれも小規模校であり、今後も小規模の状況が継続していく見込みであるため、学校を統合して、望ましい学校規模とすることを進めています。

これまで、様々な機会に統合に対するご意見やご心配の声をうかがっているところですが、今回、統合の趣旨や概要、スケジュールなどを具体的にまとめさせていただきましたので、ご意見等をお聞かせください。

なお、正式に統合が決定しているわけではありませんので、あらかじめご承知ください。

1 学校規模の考え方

01 「小規模校」ってどのような学校なの？



名古屋市では、小学校ではクラス替えのできない学年が生じる11学級以下、中学校では5学級以下の学校を「小規模校」と考えています。

本地丘小学校・森孝東小学校・森孝西小学校はいずれも小規模校であり、下の表のとおり今後さらに児童数が減っていく見込みであるため、3小学校の統合を検討しています。

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
本地丘小	58人 6学級	54人 6学級	48人 6学級	42人 6学級	33人 6学級	31人 6学級	26人 6学級
森孝東小	135人 6学級	127人 6学級	135人 6学級	131人 6学級	137人 6学級	134人 6学級	127人 6学級
森孝西小	213人 11学級	206人 10学級	193人 8学級	176人 7学級	170人 7学級	161人 6学級	148人 6学級
森孝中	228人 7学級	210人 7学級	199人 6学級	201人 6学級	186人 6学級	181人 6学級	175人 6学級

※特別支援学級は、設置基準が異なることから、ここで示す数には含めていません。

名古屋市教育委員会事務局教育環境整備課

電話:052-972-3282 FAX:052-972-4176

E-MAIL:a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

※これまでの取り組みや配布資料については、下記のURLかQRコードからご覧いただけます。

<https://www.city.nagoya.jp/kurcategory/11-10-5-5-4-5-0-0-0-0.html>



02 小規模校のよいところ・困ることは？



小規模校の「よいところ」は？

児童数が少なく、
活躍の場が多い
みんなが主役

職員の目がよく届く
きめ細やかな見守り

縦割り活動による
盛んな異学年交流

学級数が少なく
余裕をもって
施設を使える

小規模校の「困ること」は？

運動会や作品展など
行事の規模が小さく
なってしまう

多様な考えに
出会う機会が
少ない

クラス替えができないと
人間関係でトラブルが
あった場合に、嫌な
気持ちを抱いたまま、
我慢させてしまう

ずっと同じ顔ぶれだと
新しい気持ちで
頑張ろうという思いや
切磋琢磨する気持ちに
なりづらい

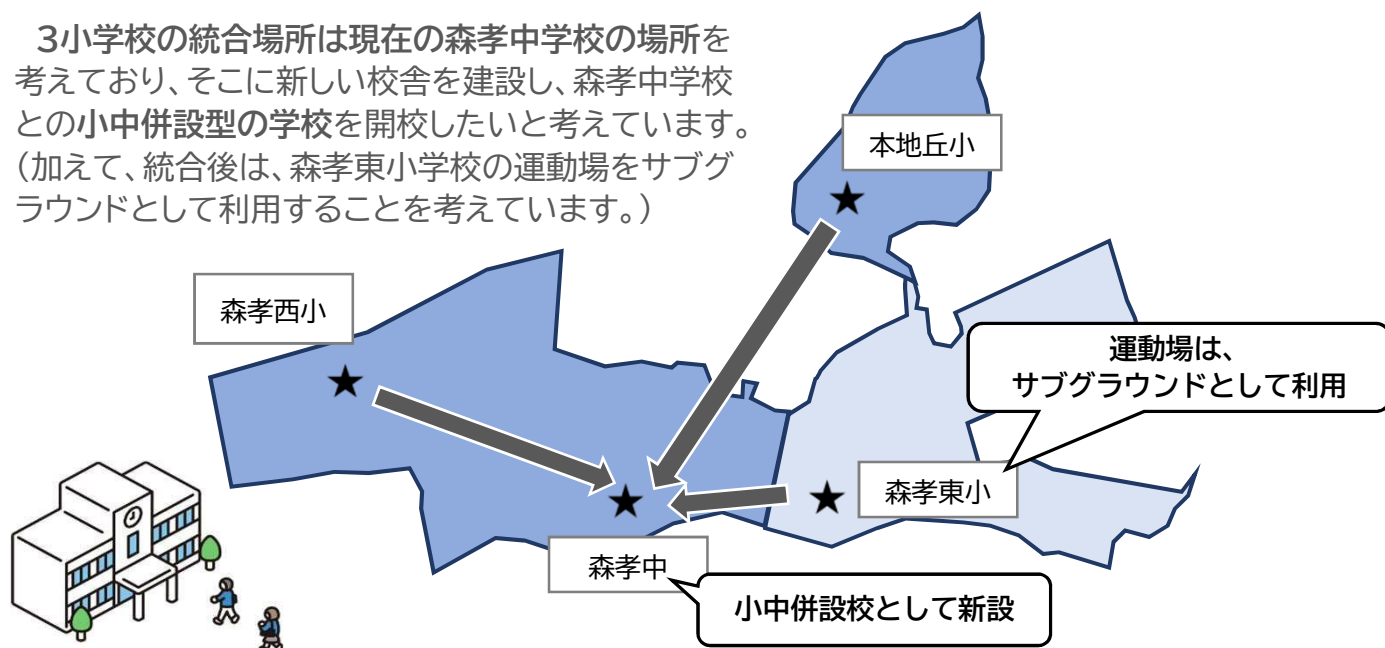
集団学習やチーム
スポーツなどに
制約が出る

男女比のかたよりが
生じやすい

2 統合の方向性

01 どのような統合を検討しているの？

3小学校の統合場所は現在の森孝中学校の場所を
考えており、そこに新しい校舎を建設し、森孝中学校
との小中併設型の学校を開校したいと考えています。
(加えて、統合後は、森孝東小学校の運動場をサブグ
ラウンドとして利用することを考えています。)



■なぜこの組み合わせなの？

例えば、本地丘小学校と森孝東小学校との2校での統合では、児童数が少なく、適正規模の学校とはなりません。3校統合することで、今後もクラス替えのできる適正な学校規模を維持できると考えます。

■なぜ統合校の位置を森孝中学校の場所にするの？

統合した場合の通学区域は、現在の3小学校を合わせた通学区域となります。森孝中学校が、統合された通学区域の中央に位置するため、森孝中学校の場所がよりよいと考えます。

※小中併設校となりますので、そのメリットを活かした教育活動を考えていきます。

02 統合したら、通学距離はどうなるの？

名古屋市では、小中学校の通学は徒歩を基本とし、距離は小学校は2km、中学校は3kmを目安とします。それぞれの学校から森孝中学校までの距離が最も遠い地域でも、市の目安の通学距離である2km以内となります(それぞれの距離は、想定した通学路を歩いた場合の距離です。)

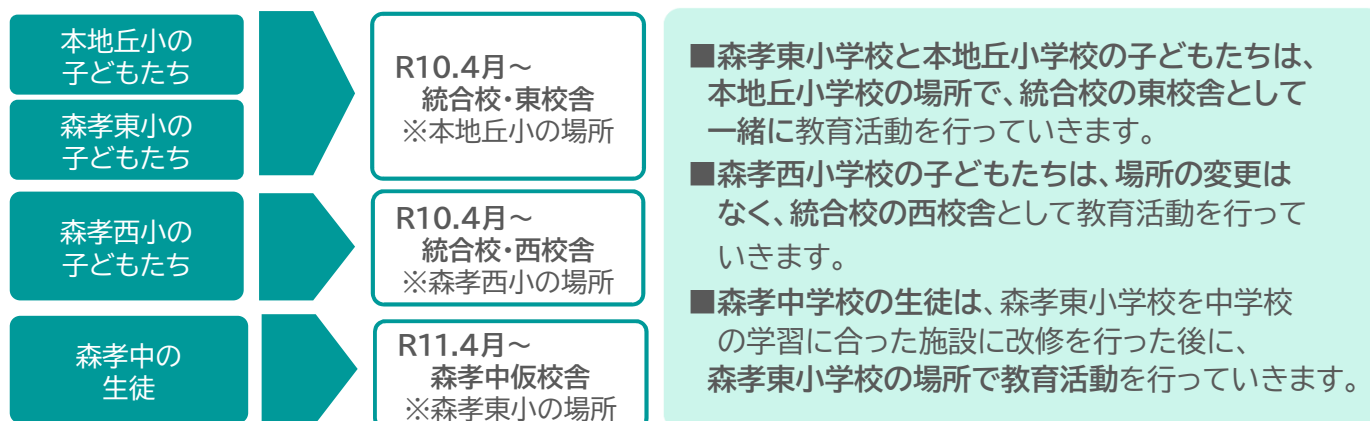


※この地図は、地理院地図(GSI Maps)を名古屋市教育委員会事務局教育環境整備課が加工して作成したものです。

03 新校舎の工事中は、どこに通学することになるの？

森孝中学校の場所に新しい校舎を建設するには、森孝中学校を移転させる必要があります。さらに、森孝中学校の移転に伴い、小学校も移転する必要が生じます。そこで、様々な条件を比較・検討し、以下のように仮移転していこうと考えています。

【新校舎建設期間中のイメージ】



04 通学路の安全は大丈夫なの？

統合の決定後、統合校の開校に向けて、安全点検や地域・交通状況などの特性を踏まえて、新しい通学路を設定するとともに、必要な安全対策について関係行政機関と連携を図り、通学の安全確保に取り組みます。

(これまでの取組みの例)

歩行者用信号機の時間調整、ガードレールなどの安全施設設置、注意標識設置、交通指導員配置、通学練習会実施など

05 統合したら、どんな校舎になるの？

新しい学びに対応する充実した教育環境や、防災機能を兼ね備えた、新しい校舎を整備する予定です。



【教室の近くにワークスペースを設置】



【居心地の良いゆったりとした図書室】



【エレベーター】



【木のぬくもりが感じられる内装】



【明るいトイレ 多機能トイレも併設】

統合校の校舎のイメージ

※写真は西区のなごや小学校です。
なごや小学校は平成27年に
幅下小学校・那古野小学校・江西
小学校の3校が統合し、開校しま
した。

3 今後のスケジュール(想定)

※統合がスムーズに進んだ場合を想定したスケジュールになっていますので、調整状況によって変わってきます。

	令和7年度	令和8・9年度	令和10～13年度	令和14年度～
本地丘小学校 の場所	本地丘小学校		統合校 東校舎 ※森孝東小と本地丘小の子どもたち R10.4月 統合校開校 ※東校舎・西校舎に分かれて	新校舎へ 引っ越し R14.4月～ 森孝東小運動場を 森孝中サブグラウンド として利用開始
森孝西小学校 の場所	森孝西小学校		統合校 西校舎 ※森孝西小の子どもたち	
森孝東小学校 の場所	森孝東小学校		改修工事 R11.4月 森孝中 仮校舎 R10年度:改修工事(中学仕様) R11.4月:森孝中が移転	
森孝中学校 の場所		森孝中学校	R11～R13年度 新校舎 建設	R14.4月～ 小中併設型の 学校の開校
	R07.7月～9月 審議会に諮問・答申 R07.12月ごろ 教育委員会が統合を 決定する。	統合校の開校に向け た学校づくりの協議 ※校名・校章などの検 討、通学安全の検討 など	統合校が東校舎と西校舎に 分かれて開校 森孝中は、森孝東小の校舎 を中学校仕様で改修した後、 仮校舎に移転	